

。○。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2015. 3. 9

下水道機構の『新技術情報』 第180号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。○。

今日は3月9日。サンキューの頃合わせで「感謝の日」だそうです。普段は照れくさくて言えないという方も、今日は家族や友人へ「ありがとう」の言葉を伝えてみてはいかがでしょうか！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第180号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・第20回 下水道新技術研究発表会（東京会場 2/20、大阪会場 2/27）を開催しました
- ・平成27年度建設技術審査証明事業の受付を4月1日（水）より開始します
- ・3/14（土）にホームページのメンテナンスを行います

##### ■機構の動き

- ・今週は、3/10（火）に審査証明書交付式を、3/12（木）に技術サロンを開催します

##### ■Tea Break

- ・雑感（研究第一部 H.Nさんからの投稿です）

##### ■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、「まる子の春を探して♪」をお届けします

##### ■国からの情報

- ・3/6付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。○。

インフォメーション（最新の話です）

。○。○。○。○。

●第20回 下水道新技術研究発表会（東京会場 2/20、大阪会場 2/27）を開催しました

東京会場は東京都港区の発明会館、大阪会場は大阪市西区大阪科学技術センターで行われました。今回は日本大学総合科学研究所の前田教授、国土交通省下水道部の増田下水道事業課長を特別ゲストとしてお招きしました。

前田教授は、東京都下水道局長、東京都下水道サービス(株)社長などを歴任されてきた経験を活かし「運営の時代の下水道経営と技術」と題し下水道の経営についてご講演いただきました。また、増田下水道事業課長からは「下水道をめぐる最近の話題」と題し、新下水道ビジョンの概要、社会資本整備審議会答申の概要、平成27年度予算等についてご講演いただくとともに、当機構からは各研究部長が、今年度の主要テーマについて、研究成果を発表いたしました。

今回の特別ゲストによる講演ダイジェストは4月に発行を予定している「下水道機構情報電子版・ニューズレタープラス」に掲載を予定しています。

●平成27年度建設技術審査証明事業の受付を4月1日(水)より開始します

受付期間は平成27年4月1日(水)～4月30日(木)です。

なお、ご相談・お問合せは受付期間前より行っております。

詳細および実施要領はこちら

⇒ <http://www.jiwet.or.jp/examination/general-4>

●3/14(土)にホームページのメンテナンスを行います

メンテナンス中と表示される場合は、お手数ですが時間を置いて再度アクセスして下さい。なお、4月の技術サロンの参加者募集開始は、3月16日から開始する予定です。

---

。○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○。

●平成27年3月10日(火)13:30～15:50

行 事：平成26年度審査証明書交付式

場 所：機構8階 中会議室

●平成27年3月12日(木) 17:00～18:00

行 事：第335回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：千葉市下水道局 前 建設部長 土屋 潔 氏

(現職 ヴェオリア・ウォーター・ジャパン(株) 千葉営業所 顧問)

テーマ：「住民の方々と一緒になった下水道施設管理」(仮題)」

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○平成27年3月19日(木)13:00～15:00

行 事：第3回高度処理ナレッジ創造戦略会議



皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



[jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、  
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

\*/\*\*/\*

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2015.3.6 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀

=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

- 仙台市下水道マスタープラン中間案へのご意見を募集します！【仙台市】
- 下水再生水利用技術に関するシンポジウムの案内（3月10日、11日）  
【国土技術政策総合研究所、独立行政法人土木研究所】
- 下水処理の消費電力を70%削減！「無ばっ気水処理」実証施設が稼働【国土交通省】
- 3月わいがや 元・名古屋市副市長山田雅雄氏がゲスト【下水道広報プラットフォーム（GKP）】
- 国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

●仙台市下水道マスタープラン中間案へのご意見を募集します！【仙台市】

仙台市では今後の本市下水道事業が進むべき方向性や取り組むべき施策を取りまとめた「仙台市下水道マスタープラン」を検討しています。本マスタープランでは基本理念を定めたうえで、基本理念を実現するための「暮らし・社会」「環境」「経営」の3つの視点に基づき、6つの基本方針と18の施策を展開しています。このたび、その中間案を取りまとめましたので、皆さまからのご意見を募集いたします。募集期間は平成27年3月1日から3月31日までとなっておりますので、奮ってご意見をお寄せください！

仙台市下水道マスタープラン中間案への意見募集ページ

⇒ [http://www.city.sendai.jp/gesui/1215954\\_2478.html](http://www.city.sendai.jp/gesui/1215954_2478.html)

●下水再生水利用技術に関するシンポジウムの案内（3月10日、11日）

【国土技術政策総合研究所、独立行政法人土木研究所】

今年度まで5年間、産官学の連携により行われた、新たな下水再生技術の研究開発プロジェクトの研究成果報告会と、欧米豪中韓の5か国の有識者による各国の再生水利用の最新動向と関連する研究成果に関する講演会を、下記の通り、3月10日（火）11日（水）に東京虎の門の発明会館にて開催いたします。

<第3回 21世紀型都市水循環系構築のための水再生技術の開発と評価に関するシンポジウム>

（概要）本シンポジウムでは、5年間にわたり実施した下水再生技術開発プロジェクトの研究成果を、学術的視点に加えて社会貢献や海外展開の視点から紹介するとともに、欧米豪中韓の5か国から有識者をお招きし、各国の再生水利用の最新動向と関連する研究成果についてご講演いただきます。

（主催）科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業（JST GREST）「持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム」領域、京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター

（共催）土木研究所、京都大学大学院工学研究科、京都大学大学院地球環境学堂

（後援：予定）：国土交通省、国土技術政策総合研究所、日本下水道協会、土木学会環境工学委員会、日本水環境学会、日本オゾン協会、日本紫外線水処理技術協会、環境システム計測制御学会

（参加費）無料

（定員）200名

プログラム及び参加申し込みの詳細は下記HPを確認ください。

<http://www.wcs21st.jp/report/sm1503.html>

●下水処理の消費電力を70%削減！「無ばっ気水処理」実証施設が稼働【国土交通省】

下水処理の標準法に比べ大幅に消費電力を削減（最大70%削減）できる革新的な処理技術を検証するため、国総研がB-DASHプロジェクトで進めてきた実証研究施設が高知市に完成しました。高知市長参加の下、2月26日に完成記念式典が挙行されました。

本施設の稼働により、処理水質の安定性と省エネ効果が実証されるとともに、技術の普及が進むと予想でき、下水処理で消費されるエネルギーと温室効果ガス排出量の大幅削減が期待されます。

→国土交通省国土技術政策総合研究所HP

<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/kisya/journal/kisya20150224.pdf>

<参考>

B-DASHの概要や、現在作成されている技術導入ガイドライン（案）については、下記のHPをご参照ください。

→国土交通省国土技術政策総合研究所HP

<http://www.nilim.go.jp/lab/ecg/bdash/bdash.htm>

●3月わいがや 元・名古屋市副市長山田雅雄氏がゲスト【下水道広報プラットフォーム（GKP）】

3月のわいがやトークは、元・名古屋市副市長で、現在は中部大学客員教授、一般社団法人名古屋環未来研究所の代表理事を務める山田雅雄氏にお越しいただきます。山田氏はこのほど、自身の水分野における豊富な経験を基に、今後の流域連携のあり方や都市・企業、市民の関わり方などを分かりやすく説いた「都市と水を巡って」（発行元：水道産業新聞社）を上梓されました。今回は、同書籍の中から、特に大事にされている想いや提言などを伺う予定です。

<3月わいがやトーク>

開催日：平成27年3月24日（火）

時間：16時～17時（その後、懇親会を1時間程度予定）

講師：山田雅雄 中部大学客員教授

演題：都市と水を巡って

会場：日本下水道協会5階会議室

（東京都千代田区内神田2-10-12）

参加費：無料（但し、懇親会への参加費は1,000円）

お申し込みはこちらから

→ <http://www.gk-p.jp/information.html>

=====

◆琵琶湖発の「せっけん運動」から環境改善のノウハウを…台湾・台南市の市長が滋賀県の

下水処理施設など見学〈3/2 産経WEST〉

<http://www.sankei.com/west/news/150302/wst1503020045-n1.html>

◆下水道整備などで水質向上の堺・石津川でアユの仔魚確認〈3/4 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/150304/rgn1503040071-n1.html>

◆雨量を図に落とし住民聞き取りで確認 苫小牧高専が道路冠水マップ〈2/28 苫小牧民報社〉

<http://www.tomamin.co.jp/20150222711>

◆マンホールのふたに「いなりん」〈3/3 東日新聞〉

<http://www.tonichi.net/news/index.php?id=43282>

◆安心の輪 たすきがけ 秦野市が県外7市と防災サミット〈3/5 東京新聞〉

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/kanagawa/20150305/CK2015030502000141.html>

◆三浦市下水道終末処理場、財政難で建設断念〈3/5 神奈川新聞〉

[http://www.kanaloco.jp/article/84997/cms\\_id/129386](http://www.kanaloco.jp/article/84997/cms_id/129386)

◆横須賀市主要道に空洞28カ所 電磁波調査で発覚〈3/5 神奈川新聞〉

[http://www.kanaloco.jp/article/84996/cms\\_id/129384](http://www.kanaloco.jp/article/84996/cms_id/129384)

---

発行元： 公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ： <http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20141031/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20141031/seikai7.pdf>

---